

平成26年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
五條市	五條市立西吉野中学校

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

全校46名の小規模な学校である。生徒は全体的に真面目で何事にも一生懸命取り組むが、積極性に欠ける面が見受けられる。そこで地場産業である柿の栽培実習を通して地域の人に助けをいただきながらコミュニケーション能力の育成を目指して取り組んできた。また、地域に伝わる郷土料理を作ったり、伝統芸能を教えていただいたりして、地域の一員としての意識を高める取組を行った。

2 取組の概要

○柿の栽培・収穫・販売

年間を通して全校・学級・園芸委員会・希望者と取り組む形は違うが、地場産業の柿に関する体験（1月の剪定に始まり、摘蕾、摘果、収穫、選果、販売）を行った。



大きな柿が獲れました



販売実習

○伝統食づくり

西吉野町に伝わる「柿の葉寿司」や「梅干し」づくりを行った。保存食として伝わってきたが、現在では家庭で作ることが少なくなっている。当日は保護者にも呼びかけ一緒に楽しく作ることが出来た。



柿の葉寿司づくり



梅干しづくり